



2024年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年9月27日

上場会社名 株式会社西松屋チェーン

上場取引所 東

コード番号 7545 URL <https://www.24028.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 春井 克公

TEL 079- 252- 3300

四半期報告書提出予定日 2023年10月3日

配当支払開始予定日

2023年11月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の業績(2023年2月21日～2023年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	88,473	4.7	6,739	0.6	7,130	1.0	4,762	2.4
2023年2月期第2四半期	84,478	4.7	6,696	3.9	7,202	5.8	4,650	3.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	79.32	79.14
2023年2月期第2四半期	76.78	76.67

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は、当該会計基準適用前の2022年2月期業績と比較し増減率を計算しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	137,064	81,515	59.3
2023年2月期	129,592	77,098	59.4

(参考)自己資本 2024年2月期第2四半期 81,330百万円 2023年2月期 76,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		13.00		13.00	26.00
2024年2月期(予想)		14.00		13.00	27.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年2月期の業績予想(2023年2月21日～2024年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	6.2	13,603	24.4	14,000	20.8	9,284	21.5	154.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期2Q	69,588,856 株	2023年2月期	69,588,856 株
期末自己株式数	2024年2月期2Q	9,551,481 株	2023年2月期	9,455,189 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期2Q	60,043,374 株	2023年2月期2Q	60,570,572 株

(注)期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)を算定するための期中平均自己株式数については、「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されたことで、コロナ禍からの経済活動の正常化が進む一方、為替相場の変動やエネルギー価格の高騰など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社は、北海道から沖縄までの全国47都道府県に、お客様にとって便利で標準化された店舗網の拡充を進めるため、33店舗の新規出店を行いました。また、一方で10店舗を閉鎖いたしました。以上の結果、第2四半期会計期間末の店舗数は1,090店舗となりました。

商品別の売上高の動向におきましては、衣料部門は気温の上昇にともない、春物衣料や夏物衣料が好調に推移いたしました。また、小学校高学年向けの衣料につきまして、引き続き大きく売上を伸ばしております。雑貨部門は粉ミルクなどの食料品や紙おむつ、レイン用品、プール用品などが好調でありました。

売上総利益におきましては、円安の影響などにより売上総利益率が低下しましたが、売上高が増加したことにより、310億7千9百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、積極的な出店で店舗数が増加したことなどにより、243億4千万円（前年同期比2.3%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は884億7千3百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は67億3千9百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益は71億3千万円（前年同期比1.0%減）、四半期純利益は47億6千2百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

当第2四半期会計期間末店舗数1,090店舗の地域別の状況は、北海道地区50店舗、東北地区92店舗、関東地区303店舗、中部地区184店舗、近畿地区198店舗、中国地区76店舗、四国地区41店舗、九州・沖縄地区146店舗となりました。

なお、当社の事業内容はベビー・子供の生活関連用品の販売事業の単一セグメントのみであるため、セグメントごとの業績の状況の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は1,370億6千4百万円と前事業年度末から74億7千1百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が48億6千9百万円、商品が8億3千7百万円、有形固定資産が12億3千5百万円増加したことなどによります。

当第2四半期会計期間末における負債は555億4千9百万円と前事業年度末から30億5千4百万円の増加となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が12億1千3百万円、電子記録債務が6億8千6百万円、仮受消費税（流動負債「その他」）が6億3千9百万円増加したことなどによります。

当第2四半期会計期間末における純資産は815億1千5百万円と前事業年度末から44億1千6百万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益47億6千2百万円による増加の一方、配当金の支払7億8千1百万円および自己株式の取得2億9千9百万円があったことで減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ、37億7千万円増加し、第2四半期会計期間末残高は615億1千8百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、79億7千2百万円の増加（前年同期比29億7千5百万円の収入増加）となりました。これは、主に税引前四半期純利益が70億4千2百万円となったことや、仕入債務の増加が17億8千7百万円あった一方、法人税等の支払額が18億2千5百万円となったことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、30億8千万円の減少（前年同期比21億8千万円の支出増加）となりました。これは、主に固定資産の取得による支出20億3千8百万円があったことや、定期預金の預入による支出7億5千1百万円があったことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、11億3千5百万円の減少（前年同期比3億7千万円の支出減少）となりました。これは、主に配当金の支払額7億8千1百万円や自己株式の取得による支出2億9千9百万円があったことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月5日付「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2023年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,266	61,135
売掛金	5,230	4,940
有価証券	934	1,385
商品	30,950	31,787
未着商品	2,140	2,284
預け金	1,482	1,199
その他	1,713	1,938
流動資産合計	98,718	104,670
固定資産		
有形固定資産	14,009	15,244
無形固定資産	867	783
投資その他の資産	15,997	16,365
固定資産合計	30,874	32,393
資産合計	129,592	137,064
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,111	12,325
電子記録債務	29,762	30,448
未払法人税等	2,072	2,590
賞与引当金	843	846
設備関係支払手形	553	234
株主優待引当金	77	74
その他	4,444	5,402
流動負債合計	48,865	51,922
固定負債		
退職給付引当金	1,031	1,054
役員退職慰労引当金	328	328
資産除去債務	1,706	1,751
その他	562	493
固定負債合計	3,629	3,626
負債合計	52,494	55,549

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2023年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523	2,523
資本剰余金	2,679	2,705
利益剰余金	82,421	86,402
自己株式	△10,758	△10,963
株主資本合計	76,865	80,667
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	153	511
繰延ヘッジ損益	△56	151
評価・換算差額等合計	97	663
新株予約権	135	184
純資産合計	77,098	81,515
負債純資産合計	129,592	137,064

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年2月21日 至2022年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自2023年2月21日 至2023年8月20日)
売上高	84,478	88,473
売上原価	53,980	57,393
売上総利益	30,498	31,079
販売費及び一般管理費	23,801	24,340
営業利益	6,696	6,739
営業外収益		
受取利息	48	57
受取配当金	68	75
受取補償金	78	—
為替差益	231	181
その他	88	84
営業外収益合計	515	399
営業外費用		
支払利息	1	1
支払手数料	4	4
売電費用	2	2
その他	0	0
営業外費用合計	9	8
経常利益	7,202	7,130
特別損失		
減損損失	53	83
店舗閉鎖損失	23	3
災害損失	17	—
投資有価証券評価損	208	—
特別損失合計	303	87
税引前四半期純利益	6,899	7,042
法人税、住民税及び事業税	2,397	2,326
法人税等調整額	△148	△45
法人税等合計	2,248	2,280
四半期純利益	4,650	4,762

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年2月21日 至 2022年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,899	7,042
減価償却費	681	661
減損損失	53	83
災害損失	17	—
投資有価証券評価損	208	—
店舗閉鎖損失	23	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	2
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△8	△3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	77	22
受取利息及び受取配当金	△117	△133
支払利息	1	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△898	290
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,904	△980
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,033	1,787
未払金の増減額 (△は減少)	267	348
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1	639
その他	△350	△67
小計	6,986	9,699
利息及び配当金の受取額	81	100
災害損失の支払額	△3	—
保険金の受取額	1	—
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△2,067	△1,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,996	7,972
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△751
固定資産の取得による支出	△1,020	△2,038
建設協力金及び敷金・保証金の差入による支出	△86	△227
建設協力金及び敷金・保証金の回収による収入	422	315
投資有価証券の取得による支出	△653	△534
投資有価証券の売却及び償還による収入	437	236
その他	—	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△900	△3,080
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△790	△781
自己株式の取得による支出	△499	△299
自己株式の処分による収入	17	109
リース債務の返済による支出	△43	△35
割賦債務の返済による支出	△190	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,506	△1,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,626	3,770
現金及び現金同等物の期首残高	59,687	57,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,314	61,518

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月5日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期累計期間において299百万円(178,900株)の自己株式を取得しております。